



ミニ講演会・個展

福岡女子大学同窓会主催



かすみ祭 11月2日(日)、3日(祝) 研究棟1F 入場無料

皆様のお越しをお待ちしています。

	11:00~12:00	13:30~14:30
11月2日 (日)	<p>「いつもそばに本と詩があった」</p> <p>—詩の朗読とお話—</p> <p>本が大好きだった少女時代。結婚、出産を経ても表現者としての活動を続け、起業して出版社書肆侃侃房を立ち上げる。この度、ノーベル賞受賞者劉曉波氏の詩を翻訳、出版。</p> <p>最近の著書 詩集『遠いサバンナ』 詩集『牢屋の鼠』劉曉波著 田島安江・馬麗 訳・編 詩人・出版社書肆侃侃房代表 田島 安江 (大15被)</p> 	<p>「寺めぐりと私」</p> <p>—^{はま}嵌りにはまってインドまで—</p> <p>寺めぐりのきっかけは弟の供養。ストレスと心労で爆発しそうな私の大きな癒しとなりました。以後、寺めぐりを続け、気が付くと寺めぐりと霊場ガイド本の執筆が私の生きがいになっています。</p> <p>最近の著書 『北九州の寺めぐり』 『新篠栗八十八ヶ所霊場めぐり』</p> <p>西原 そめ子 (大6食)</p> 
11月3日 (月)	<p>Killing Field の今は…</p> <p>—カンボジアでの2年間で見たもの— —シニアボランティアとして、図書館運営の指導をしてこられた、その毎日とは…</p> <p>その中で見たものとは…</p> <p>JICA のシニアボランティアとして 平成23年6月~25年6月王立ブノンペン大学フンセン図書館に派遣される。</p> <p>松沢 典子 (大15英)</p> 	<p>白蓮、燐子の生涯</p> <p>— 時代を力強く生きた女性 —</p> <p>2012年に福岡の同人雑誌「第7期九州文学」の編集委員となる。2014年1月から10月にかけて全4巻4回に亘り、評伝小説『白蓮』を阿賀佐圭子の名前で連載した。</p> <p>福岡女子専門学校創立と白蓮との知られざる秘話もご披露。</p> <p>西岡 成子 (大30理)</p> 

❀ 筑紫海会コーナー ❀ (図書館1Fロビー)

日本画 岡本文子 (大26被) 筑紫女学園短期大学教授

パリ国際サロン (ロジェ・ブイヨ賞受賞)・日展ほか多数入選

※ほかにも卒業生の趣味の作品を展示します。連絡先同窓会事務局 092 - 692 - 3149

